

平成21年度

8020研究事業公募要領

財団法人8020推進財団
〒102-0073
東京都千代田区九段北4-1-20
新歯科医師会館内
TEL 03(3512)8020
FAX 03(3511)7088

1. 8020研究事業の目的及び性格

8020 運動は、健康で活力ある長寿社会実現のために、「80 歳になっても自分の歯を 20 本以上保つことで豊かな人生を」を基本理念としますが、課題に対する極めて明確な数値目標を掲げたものとして、その評価を高めつつあります。実際、厚生科学研究事業により、8020 達成者が未達成者に比較して全身の健康度も高く、疾病の罹患率も低く、さらに達成者が極めて活力にあふれた日常生活を送っていること等の報告がされています。

当財団としては、8020 運動を国民運動として推進してゆくことと並行して、「8020 者＝幸福な生活」テーマを疫学調査研究等を通じて科学的に証明することが不可欠となります。

このため、8020 運動に関する研究について競争的な研究環境の形成を行い、8020 研究事業の振興を一層推進するといった観点で、研究課題の公募を行います。

応募された研究課題は、8020 調査研究委員会において総合的評価を経たのちに採択研究課題が決定され、その結果に基づき研究費が交付されます。

＝ 平成 21 年度公募研究事業 ＝

- 基本的に、公募研究課題は 8020 運動推進に貢献できる研究課題とし、当面の間は基礎研究に相当する研究課題（動物実験を含む）は採用いたしません。
- 公募研究課題は次のとおりとします。
 1. 口腔保健に関する疫学調査
 2. 8020 と QOL・ADL に関する研究
 3. 高齢者の摂食・嚥下機能および口腔ケアに関する研究
 4. オーラルヘルスプロモーションに関する研究
 5. 自由研究課題

公募研究課題番号（5 頁）は、上記の番号を記入してください。

2. 応募に関する諸条件等

(1) 応募資格者

次のアまたはイに該当するもの

ア. (a) から (e) に掲げる国内の試験研究機関等に所属する者。

- (a) 厚生労働省の施設等機関
- (b) 地方公共団体の附属試験研究機関
- (c) 学校教育法に基づく大学及び同附属試験研究機関
- (d) 民間の研究所（民間企業の研究部門を含む）
- (e) 民法第 34 条の規定に基づき設立された公益法人

イ. 日本歯科医師会会員であって、研究計画の遂行が可能な者。

(2) 研究期間

特段の理由がない限り、採択通知記載日から平成 22 年 3 月 31 日までとする。
研究の継続を希望する場合は、次年度に新たな研究課題として申請して下さい。

(3) 対象経費

ア. 申請できる研究経費

研究計画の遂行に必要な経費及び研究成果の取りまとめに必要な経費。
申請額は 1 件につき 30 万円から 80 万円とする。

イ. 経費の混同使用の禁止

他の経費（研究機関の経常的経費又は他の補助金等）に本補助金を加算して、一個又は 1 組の物品を購入したり、印刷物を発注したりすることはできません。

(4) 研究計画策定にあたっての留意点

研究対象者に対する人権擁護上の問題、研究方法による研究対象者に対する不利益、危険性の排除や説明と理解（インフォームドコンセント）に関わる状況など、当該研究を行った際の倫理面の問題に十分ご留意ください（当該研究を行った際に実施した倫理面への配慮について、申請書類に具体的に記入してください）。また倫理委員会により承認を得ている研究課題もしくは今後倫理委員会の承認を得る予定の研究課題はその旨を申請書に記載して下さい。

(5) 提出期間

平成21年6月1日（月） ～ 7月31日（金）

（受付時間は、午前9時から午後5時迄とし、土・日・祝日の受付は行いません。）

申請書類を郵送する場合は、「書留」とし、封書宛名左下に赤字で「8020研究事業申請書類在中」と記入し、提出期間内に必着するよう余裕をもって投函してください。）

(6) 提出先

財団法人8020推進財団

〒102-0073

東京都千代田区九段北4-1-20 新歯科医師会館内

(7) 申請書類

申請書類：別添「平成21年度8020研究事業申請書（様式1）」
（「作成上の留意事項」をよく読んでご記入ください。）

申請部数：申請書2部（正1部、写し1部）

(8) その他

- ア. 採択日の翌年4月5日(月)までに、「研究実績報告書」を財団に提出すること。
- イ. 報告された研究成果は、当財団のホームページにて公表されます。
ただし、8020 調査研究委員会で決定したものに限りです。

研究課題に関する注意

- ①前年度の研究課題の申請において、研究課題と実際の研究内容が異なる申請が多く見られました。この場合、採択されない可能性が高くなりますのでご留意下さい。
- ②口腔保健に関する疫学調査においては、調査対象人数を具体的に記載して下さい。

5. 研究組織

(1) 研究者名	(2) 分担する研究項目	(3) 最終卒業学校・ 卒業年次・学位 及び専攻科目	(4) 所属施設及び 現在の専門 (研究実施場所)	(5) 所属施設における 職名

6. 研究の目的及び期待される成果

--

7. 研究計画・方法及び倫理面への配慮

研究計画・方法

倫理面への配慮

8. 申請者の研究歴等

申請者の研究歴

発表業績：著者氏名・発表論文名・学協会誌名・発表年（西暦）・巻号（最初と最後の頁）

作成上の留意事項

1. 「研究事業内容（〇〇に関する研究）」について
 - ・ 公募研究課題のうち該当する研究を記入すること。
2. 「申請者」について
 - (a) 氏名は、自署又は記名押印で記入すること。
 - (b) 住所は、申請者の現住所を記入すること。
3. 「1. 研究課題名」について
 - ・ 研究の目的と成果がわかる課題名にすること。
4. 「2. 当該年度の計画経費」について
 - ・ 当該事業年度（1会計年度）の研究計画経費を記入すること。
5. 「4. 申請者」について
 - (a) (1) は、申請者が勤務する施設の正式名称を記入すること。
 - (b) (8) は、申請者が専攻した科目のうち当該研究事業に関係あるものについて記入すること。
6. 「5. 研究組織」について
 - ・ 申請者（主任研究者）及び分担研究者（主任研究者と研究項目を分担して研究を実施する者をいう。）について記入すること。（研究協力者（主任研究者の研究計画の遂行に協力する者（分担研究者を除く。）をいう。）については記入する必要はない。）
7. 「6. 研究の目的及び期待される成果」について
 - (a) 研究の目的については、1, 000字以内で記入すること。
 - (b) 期待される成果については、当該研究によって直接得られる研究結果だけでなく、間接的に期待される社会的成果（社会への貢献、国民の保健・医療・福祉の向上等）についても記入すること。
8. 「7・研究計画・方法及び倫理面への配慮」について
 - (a) 研究目的を達成するための具体的な研究計画及び方法を1, 600字以内で記入すること。
 - (b) 複数年度に渡る研究の場合には、研究全体の計画と年次計画がわかるように記入すること。
 - (c) 「倫理面への配慮」には、研究対象者に対する人権擁護上の配慮、研究方法による研究対象者に対する不利益、危険性の排除や説明と理解（インフォームドコンセント）に関わる状況などを必ず記入すること。倫理面の問題がないと判断した場合には、その旨記入するとともに必ず理由を明記すること。
 - (d) 事前に申請者の所属施設内の倫理委員会等において倫理面からの審査を受けた場合には、審査内容を必ず添付すること。
9. 「8. 申請者の研究歴等」について
 - (a) 申請者の研究歴について、研究を行った研究機関名、共同研究者（又は指導を受けた研究者）、研究課題、研究機関等について記入すること。
 - (b) 発表業績には、主任研究者及び分担研究者ごとに、それぞれ過去3年間に学術誌等に発表した論文・著書のうち、主なものを選択し、直近年度から順に記入すること。また、この研究に直接関連した論文・著書については、著者氏名の前に○を付すこと。
10. その他
 - (a) 手書きの場合は、楷書体で作成すること。
 - (b) 日本工業規格A列4番の用紙を用いること。各項目の記入量に応じて、適宜、欄を引き伸ばして差し支えない。